

松浪地区まちぢから協議会 市民安全部会

平成 26 年度 第 6 回幹事会議事録

平成 26 年 12 月 26 日(金)14:00~16:00

松浪自治会館 小会議室

1. 出席者(敬称略)

前田積、桜井武一、刈間昌仁、梶文夫、益田貴正、植松伸擴、北村嘉秀(議事録作成)

2. 資料

2-1 今回配布資料

- (1) 松浪地区まちぢから協議会 第 6 回市民安全部会の幹事会 次第
- (2) 松浪地区まちぢから協議会 市民安全部会平成 26 年度 第 5 回幹事会議事録
- (3) 市民安全部会で取り上げた課題の解決手順書(案)について
- (4) 松浪地区における道路の明るさ(照度)の調査表
- (5) 松浪地区の冠水記録について

3. 議事

上記文書について打合せを行った結果の追加、削除及び修正を以下に示す。

3-1 松浪地区まちぢから協議会 市民安全部会平成 26 年度 第 5 回幹事会議事録

(1) 防犯灯の適性配置

浜竹二丁目自治会およびひばりが丘自治会では平成 26 年度には防犯灯の新規追加を申請していないのに対して、浜竹一丁目自治会では毎年 5 箇所ほど防犯灯の追加を申請している。追加箇所には電柱又は電信柱がある。

なお、電信柱でも設置できるかどうかを茅ヶ崎市市民自治推進課で確認する。

(2) 自転車盗難対策

- (a) 『無施錠注意』の看板を辻堂駅前近くの自転車預け所に設けることで調査を行ったところ 駅前南側には 7 箇所(大きいところは 5 箇所)があった。盗難自転車があった場合には、見 自転車預かり所によっては舞金を出している。
- (b) 防犯カメラ設置では、80000 円/1 台の補助金の詳細を調査し確実な話を持って自転車預 かり所と折衝する必要がある。なお、防犯カメラの価格は、150000 円前後である

(3) 自転車の乗り方マナーについて

(a) 松浪交差点の学童見守りパトロールに1~2回/月程度、警察官が参加していたが、汐見台交差点でも浜竹交番から参加してくれるように依頼した。その結果すでに参加してくれている。

(b) マナーワッペンを松浪小学校では有料(1人1枚)で配布した。松浪中学生に対しては現在配布されていない。

(4) 冠水問題

松浪地区の下水道ルートがわかる地図は、茅ヶ崎市の下水関係担当者は公開できないとの返事であった。

3-2 市民安全部会で取り上げた課題の解決手順書(案)について

打合せ時間がないので、各幹事が2015-1-15までにチェックしコメントがあれば申し出る。

3-3 松浪地区における道路の明るさ(照度)の調査表について

(a) 防犯灯直下の測定高さは、地表面である。

(b) 茅ヶ崎市には、防犯灯の照度基準はないが、防犯灯間がおおむね25mとある。25mでは日本防犯設備協会の照度の基準Bクラスにも達しなく、達するためには防犯灯の間隔が14m以下が必要であるとの文献がある。

3-4 松浪地区の冠水記録について

特にコメントなし。

4. その他

(1) 照度測定と冠水状態の確認

上記3-3および3-4に対する自治会への依頼は2015-1のまちぢから協議会運営委員会で各自治会に依頼する予定である。

(2) 照度計について

照度計をひばりが丘自治会で購入した。測定を行ったところ、一人では測定が困難なので測定治具等を作り測定を容易にする必要がある

(3) 警察署の幹事会等の参加について

今回は、急であったので参加してもらえなかった。次回も参加を依頼する予定である。

以上